



週報Rotary



所沢西ロータリークラブ

RI 第2570地区第3グループ

会長 内田 学
幹事 高橋 和男

会長エレクト 堀江 大

クラブ管理運営委員長 本橋 源太郎

例会場 〒359-1127 所沢市星の宮1-3-5 ベルヴィザ グラン TEL 04-2923-4122
 事務局 〒359-1143 所沢市宮本町2-22-25 角田ビル3F TEL 04-2926-1666
 例会日 毎週火曜日 (PM12:30~13:30) FAX 04-2926-5151
 E-mail nishirc@dream.ocn.ne.jp <http://www.tokorozawa-nishirc.net/>

四つのテスト 1. 真実かどうか 2. みんなに公平か 3. 好意と友情を深めるか 4. みんなのためになるかどうか

1. 点鐘…会長 2. 斉唱…ロータリーソング 3. 来賓紹介 4. 会長、幹事報告 5. 委員会報告

第 1453 回例会 2016・9・13

卓 話	例会当番	記念祝福	■出席報告	
9/13 振替休会 9/12 (月) 所沢市内 5 クラブ 合同 ガバナー公式訪問		9 月ご夫人誕生 小暮 幸子 須澤 弘子	月 日	9/6
9/20 例会取消			会員数	27
9/27 「ふるさと所沢早わかり」	山田 富男		出席者	21
			出席率	80%
			前回修正	90%

パスト会長の時間 須澤 一男



本日はガバナー補佐訪問ということで、野本ガバナー補佐には御出席を下さり 大変有難うございます。

本来ならばここに内田会長がいるわけですが、病になってしまったということで各パスト会長が毎月交代で会長代理をしようということになり、先月の鈴木 真澄さんに変更し今月は私の番となったということです。

私が会長をやっていた時は第 17 代目で 2001~2002 年の間です。今 思うと会員も今の 3 倍 80 名以上いた様に思います。クリスマスパーティ

ーには 108 名の参加を見ました。

その時に比べ 今は 1/3 の会員です。昔に戻る人数は大切だと思いますが 一人づつでも増やさないと西クラブは消えてしまいます。

増やす事も大切ですが、減らさない事がもっと大切だと思います 皆さん辞めないように！！

幹事報告 高橋 和男

- ✿2015~2016 年度 地区大会 DVD 頂きました。
- ✿2016 年 9 月ロータリーレート 1\$=102 円
- ✿米山梅吉記念館 館報 2016 秋号 Vol.28
- ✿2016 年度 米山一日研修旅行のご案内 10/9
- ✿〔RIJO-FAQ〕 ●配信履歴 (~2016 年 8 月末)
 - オンライン研修「クラブのためのよくわかる 寄付と認証」開催 9/8 (木) 9 時 30 分~
 - 最新の RI 定款・細則、クラブ定款・細則の 4 種類が日本語に翻訳され MY ROTARY からダウンロード出来ます。
- ✿「第 2 回 オリエンテーション」開催 9 月 11 日 (日) 国立女性教育会館
- ✿ロータリーの友事務所より 2 件

❖ 社会奉仕部門研修セミナー開催 9月24日(土)

12:30~

- ❖ 地区大会の依頼 ●表彰に関する依頼
- 各クラブ紹介について
- 物故会員について

❖ “THE ROTARY-NO-TOMO” 2016-17 年度版

11月中旬発行

❖ バギオだより 2016年9月号 Vol.56

❖ 第2回 第3グループ会長・幹事会 10/14(金)

6:30~ ヘリテイジ・リゾート飯能

11Fバンケットルーム

❖ 週報・・・入間南 RC、新所沢 RC、所沢東 RC

所沢中央 RC

卓話 国際ロータリー第2570地区

2016年~2017年 第3グループ

ガバナー補佐 野本 俊光様



今日は地区の重点方針と青少年交換について述べさせていただきますと思います。

はじめに、4月24日に開催された地区協議会で、前嶋ガバナーから示されました地区の重点方針について、私なりの意見とお願いを申し上げたいと思います。

I 重点一は、会員増強であります。

先日開催されました第3グループの会長・幹事会でも、各クラブ会長さんも同様に会員増強を第一に挙げておられました。

クラブの会員数についてですが、20名が最低ラインではないでしょうか。何故なら、新クラブ創立のためには最低20名のメンバーが必要とされているからです。すでに創立したクラブについては、クラブの最低基準はありますが、会員数の規定はありません。

ちなみに、当地区51クラブ中、5月末時点で会員数が20名未満のクラブは19クラブあります。割合にすると37%約4割のクラブが該当します。これは決して少ない数字ではありません。最少は第4グループの児玉クラブの3名です。

お隣の2770地区は、73クラブ中で会員数が20人未満のクラブは、11クラブで15%です。

地区についてはすくなくとも75クラブ、2700名が望ましいとされています。平均すると1クラブ36名になります。又、RIは、33クラブ未満、1,100名未満の地区の境界を廃止あるいは変更できるとなっております。

ニコニコボックス

石井 實

第3グループ ガバナー補佐 野本 俊光様

本日はお世話になります

高橋 和男 野本ガバナー補佐様 今日はお忙しい中大変有難うございます。書類審査に続き卓話よろしくお願ひします。

吉田 栄治 野本ガバナー補佐様 お忙しい中宜しくお願ひ致します。

須澤 一男 野本ガバナー補佐様 本日は御苦勞様でございます。野本さんが中富地区の自治会長とは知りませんでした。会社、自宅、ロータリーと多忙に渡りお世話になります。

室伏 秀樹 野本ガバナー補佐 大変御苦勞さまです。本日は宜しくお願ひします。3年前の私も補佐をやり 連日気苦勞だったことを思い出します。

本橋 正夫 野本ガバナー補佐 大変御苦勞様です。昔のJCの頃が懐かしいです。野本様には本年度ロータリーの為に頑張ってお下さい。

石井 秀夫 ガバナー補佐 野本 俊光様 本日は有難うございます。どうぞ宜しくお願ひ致します。

鈴木 伴忠 野本ガバナー補佐様 本日はようこそお出で下さいました。

標準クラブ定款によれば、第4条(目的)にこう記載されています。

これは同時に「ロータリーとは何か」と聞かれたときの答えでもあります。

ロータリーの目的は、意義ある事業の基礎として奉仕の理念を奨励し、これを育むことにある。具体的には、次の各項を奨励することにある。

- 第1 知り合いを広めることによって奉仕の機会とすること
- 第2 職業上の高い倫理基準を保ち、役立つ仕事はすべて価値あるものと認識し、社会に奉仕する機会としてロータリアン各自の職業を高潔なものにする。
- 第3 ロータリアン一人一人が、個人として、また事業および社会生活において、日々、奉仕の理念を実践すること
- 第4 奉仕の理念で結ばれた職業人が、世界的ネットワークを通じて、国際理解、親善、平和を推進すること。

この目的は、同時にロータリアンの義務でもありますので、第1項の「知り合いを広めることによって奉仕の機会とすること」とは、新会員を推薦することは会員の義務になります。そういう私自身、未だ推薦者になったことがないで、義務を果たしていないことになり、唯一負い目と感じている点であります。

新入会員の推薦については、そう簡単なことではありません。多くは仕事上の関係者になるのではないのでしょうか。単なる仕事上の関係以上に長年の信頼と信用の上に培われた関係があればこそ、相手もこの方が勧めるならばと、安心して入会を決意することになると思います。

財団・米山など以上に推薦者となることは大いに称賛されるべきことで、なんらかの報奨があつてしかるべきだと思います。

II 地区の重点方針の二つ目として、クラブ例会の充実と出席率の促進が挙げられています。

皆さんご存知のように、例会出席はメンバーの義務であり、会員資格の要件であります。

定款によれば、年度の各半期間においてすくなくとも出席率が50%に達していなければなりません。また、連続4回例会欠席も会員身分の終結につながります。これはあくまでも、会員身分の存続に関わる最低ラインでありますので、あくまでも出席は100%が原則であると考えます。

例会の中でも特に重要な例会については、万障繰り合わせて100%の出席をお願いします。

どの会合も会長が主催するものですから、決して優劣をつけるつもりはありませんが、ガバナー公式訪問や地区大会は特に重要であるといえます。

ガバナーはR I 理事会の一般的な監督の下で職務を行う、その地区におけるR I の役員であります。したがって、ガバナー公式訪問と地区大会はR I 役員と直接触れ合える機会でもあるわけですので、是非100%出席を目指して頂きたいとお願いします。以前はどのクラブも競って100%を目標にし、実際に多くのクラブが100%を達成しました。最近はそのようなクラブが少なくなってしまったのはどうしてなのか分かりません。地区大会にしても金のかけすぎだとか様々な批判があることも事実ですし、その開催意味をもっとメンバーに理解してもらう努力も必要です。しかしながら、会長の面目を保てるように、是非100%を目指して頂きたいと思います。それにはクラブの会長がメンバー一人ひとりに呼び掛けてお願いするしかありません。

かつて、ガバナー公式訪問においてガバナーから苦言を呈されたことがあります。前から予定が分かっていて何故出席できないのか、この例会を軽視しているのではないかとはっきりいわれました。訪問するガバナーからすればそう言いたい気持ちは分かりますし、R I の役員としての職責上言わざざるを得ないことであるといえます。ですからガバナー公式訪問は軽く考えないで頂きたいと思います。せっかくR I の役員であるガバナーに直接会えるのですから、ロータリーに関する様々な疑問や意見を投げかけていただきたいと思います。ただ単に形式的に迎えるだけでは意味がありませんので、この機会を無駄にしないよしていただければと思います。

次に地区の青少年交換についてですが、実は、今年の5月に私の所属する所沢東ロータリークラブに、地区から「R I 青少年交換プログラム スポンサー

&ホストクラブ受入れのお願い」というメールがありました。所沢市内5クラブに配信されたものですが、所沢市に居住する女子高校生についてフランスへの派遣が決まっているが、交換する相手の受入れ先が決まっていないので、所沢市内5クラブでスポンサー&ホストクラブをお願いしたいとのことでした。この相手の学生の受入れが決まらなると、すでに派遣が決まっているこちらの女子学生がフランスに行けないとのことでした。しかも出発は8月にせまっているということで、相手のクラブからも再三問い合わせが入っていたようでした。ロータリークラブの責任として、派遣を取り消すことは絶対にできないし派遣学生の将来に関わることでもあり、最終的には所沢東クラブの会長の決断で当クラブがホストクラブになることになりました。

この件については、すでに昨年6月頃に所沢西クラブに地区から打診があり、辞退していた経緯があることが分かりました。それがなぜ今日まで引き伸ばされてきたのか理解できないところであります。

費用的には一人年間80万円位は必要で、地区からはホストファミリーに月35,000円の支給があるとのことでした。

そんな中、先日、地区青少年交換委員会からの提案として、グループごとに1名を担当(面倒を見る)するとの要請があったそうです。

とりあえず9月に開催されるガバナー補佐会議で協議する予定とのことでした。この件については各クラブで協議していただき、あらためてガバナー補佐会議の前に会長・幹事会を開催しなければならないと考えております。

最後になりましたが、IMについてご報告いたします。

日時は平成29年2月9日を予定しております。場所は所沢ミューズで行います。例年ですと土曜日開催がほとんどでしたが、ミューズが土日は予約できませんでしたので平日の木曜日となります。内容は、所沢に本社があります西武鉄道に講演を依頼しております。仮題ですが「地方創生のビジョンを問う 西武グループがてがけるまちづくりとは」といったもので、所沢、入間、狭山、飯能、日高にかかる路線を有する西武鉄道が進めるまちづくりに

ついては、皆さんの関心が高いものになると思います。具体的な内容については、未だ決まっておりますが、西武鉄道さんにおかれましては前向きに検討するとの了解を得ております。

実行委員会についてはすでに立ち上げて準備を進めております。各クラブからも委員を選出していただくことになると思いますので、その際はご協力をお願い申し上げます。

つたない卓話で申し訳ありませんでした。ご清聴ありがとうございました。

クラブ名	クラブ数	会員数	人口	事業所数
入間	2			4,874
所沢	5	180	343,785	9,636
飯能	1			3,048
狭山	2	49	153,432	4,750
日高	1			1,847



今週の担当 須澤 一男